

令和3年度 県下少年剣道大会並びに県民体育大会参加に

あたってのガイドライン

◎当日以下に該当する方は参加できない

- 37.5度以上の発熱がある
- 咳や喉の痛み等の風邪症状がある
- 強い倦怠感がある
- 基礎疾患のあるもの（糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等の治療を受けている方）
 - ・これらの方が参加する場合は、主治医の承認を得るものとする

◎大会より2週間前までの間に以下の事実があった方は参加できない

- 本人および同居家族が感染者との濃厚接触者と判定された場合
- 各市町村教育委員会、学校からスポーツ活動の制限、自粛要請があった場合
- 本人および同居家族が、「国外」および「国内の緊急事態宣言発令地域およびまん延防止法適用地域」への往来をした場合
 - ⇒大会前の2週間以内にPCR検査を施行し陰性である場合は除く
- 発熱、喉の痛み、咳、鼻水、頭痛等の風邪症状がみられた場合
 - ⇒医療機関に行き診察、およびウイルス感染の検査をすること。検査の結果が陰性と判定された場合は除く
- 「COCOA」にて陽性者との濃厚接触ありと表示された場合

◎大会より2週間前までの間に以下の事実があった方は県剣連事務局へ報告すること 保健所、学校、職場等の対応を勘案し、事務局と参加者との間で十分に協議の上参加の可否を検討すること

- 本人が通学する学校の生徒・職員に感染者がいた場合
- 同居家族の職場等に感染者がいた場合
- 同じチーム内に感染者が発生した学校の生徒がいる場合
- 感染者が発生した学校、スポ少、道場等の競技団体と練習試合、稽古をした場合

◎入場の確認と参加時の注意点

- 入場玄関前のテントにて参加者体調チェック表での確認、検温（自宅と会場と2回測定）、入場者人数の確認を行い合格した場合のみ入場可能とする
- 厚生労働省提供アプリ「COCOA」を利用すること
（スマートフォンをお持ちでない場合は除く）
- マスクの常時着用（鼻も覆うこと）、面にマウスシールドを必ず装着のこと
（応援者も常時マスク着用のこと）
- 各団体にて消毒用品を持参、こまめな消毒を行うこと
- フィジカルディスタンス（1メートル以上）を常に保つこと
- 試合者、監督はあらかじめ目印（ラインテープ）した待機場所にいること、事務局アナウンス、係員に従いスムーズな移動を行うこと
- 応援者は声援（声を出しての応援）を禁止とし、拍手にて応援すること
- 飲食は原則禁止とする。水分補給のためやむを得ず飲水する場合はディスタンスを十分に取り、マスクを外す機会を最小限にして不必要な会話をしないこと
- 参加者、関係者及び観戦者はこのガイドラインに即して大会に参加し、感染対策事項や熱中症予防を遵守すること。これを遵守できない場合は、参加の取り消しや途中退場などを求めることがある
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し速やかに報告し、保健所や医師の指示を仰ぐこと（同居家族が発症した場合も同様）
- 大会参加にあたり判断に迷う場合は県剣連事務局に連絡、確認をすること

令和3年5月22日 岩手県剣道連盟 医療安全委員会